

平成21年10～12月期平均の結果

< 1世帯当たりの1か月平均の消費支出 >

総世帯は,	264,272 円		
前年同期比	名目 2.3%の減少	実質 0.0%	
二人以上の世帯は,	303,472 円		
前年同期比	名目 0.3%の減少	実質 2.0%の増加	
単身世帯は,	171,079 円		
前年同期比	名目 8.2%の減少	実質 6.0%の減少	

< 1世帯当たりの1か月平均の消費支出(除く住居等) >

総世帯は,	前年同期比	実質 0.0%
二人以上の世帯は,	前年同期比	実質 1.6%の増加
単身世帯は,	前年同期比	実質 4.8%の減少

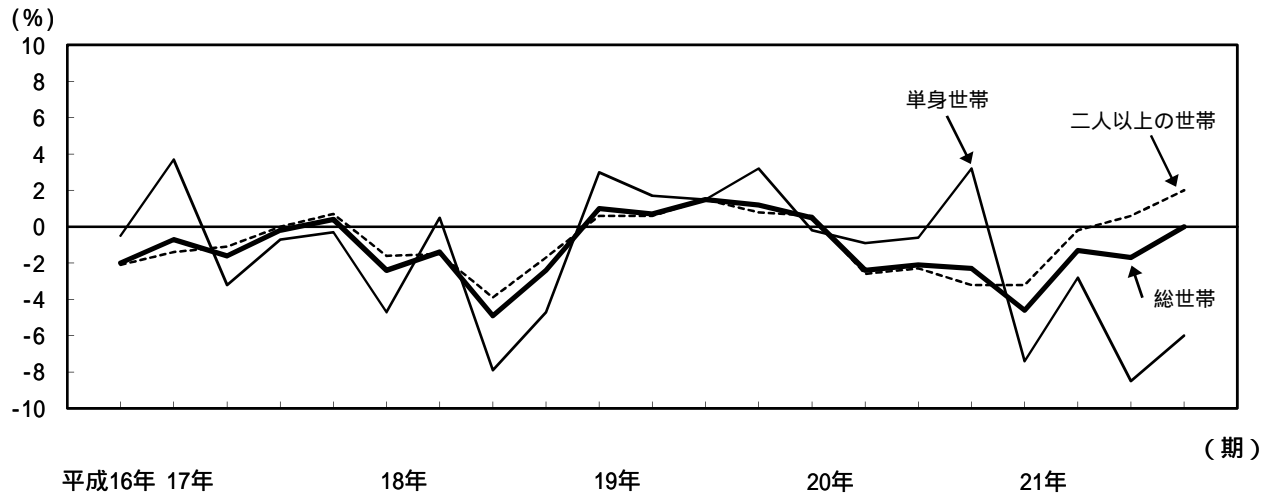
:「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

< 勤労者世帯の収支 >

総世帯は,	実収入	前年同期比	実質 4.5%の減少
	可処分所得	前年同期比	実質 4.4%の減少
	消費支出	前年同期比	実質 1.5%の減少
	平均消費性向	63.5	%
二人以上の世帯は,	実収入	前年同期比	実質 2.9%の減少
	可処分所得	前年同期比	実質 3.1%の減少
	消費支出	前年同期比	実質 0.3%の増加
	平均消費性向	64.2	%

消費支出の推移

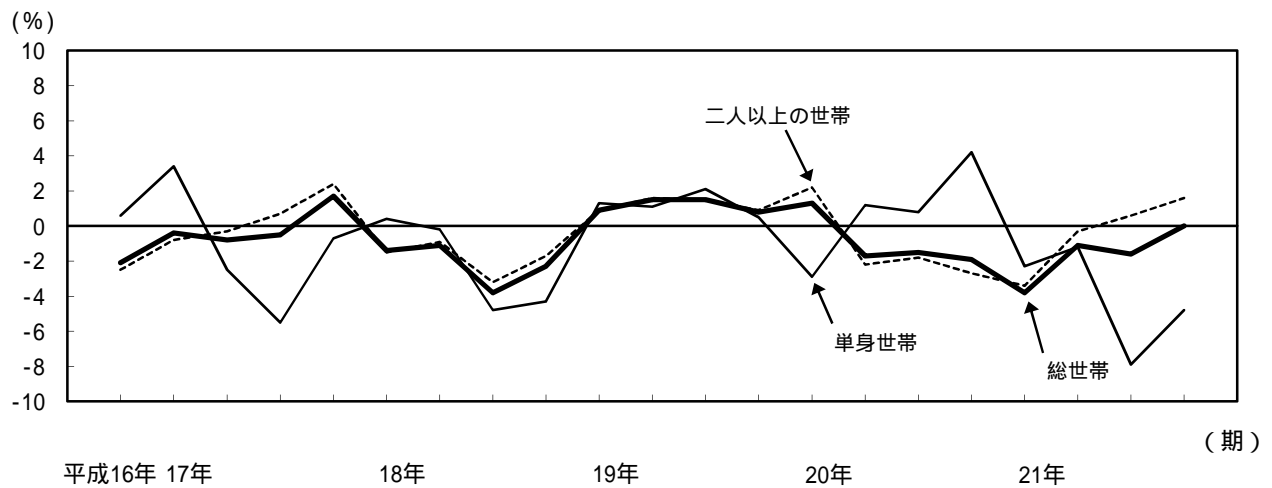
図1 消費支出の対前年同期実質増減率の推移



消費支出	平成18年	19年				20年				21年			
総世帯	-2.4	1.0	0.7	1.5	1.2	0.5	-2.4	-2.1	-2.3	-4.6	-1.3	-1.7	0.0
二人以上の世帯	-1.7	0.6	0.6	1.5	0.8	0.6	-2.6	-2.3	-3.2	-3.2	-0.2	0.6	2.0
単身世帯	-4.7	3.0	1.7	1.5	3.2	-0.2	-0.9	-0.6	3.2	-7.4	-2.8	-8.5	-6.0

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

図2 消費支出（除く住居等）の対前年同期実質増減率の推移

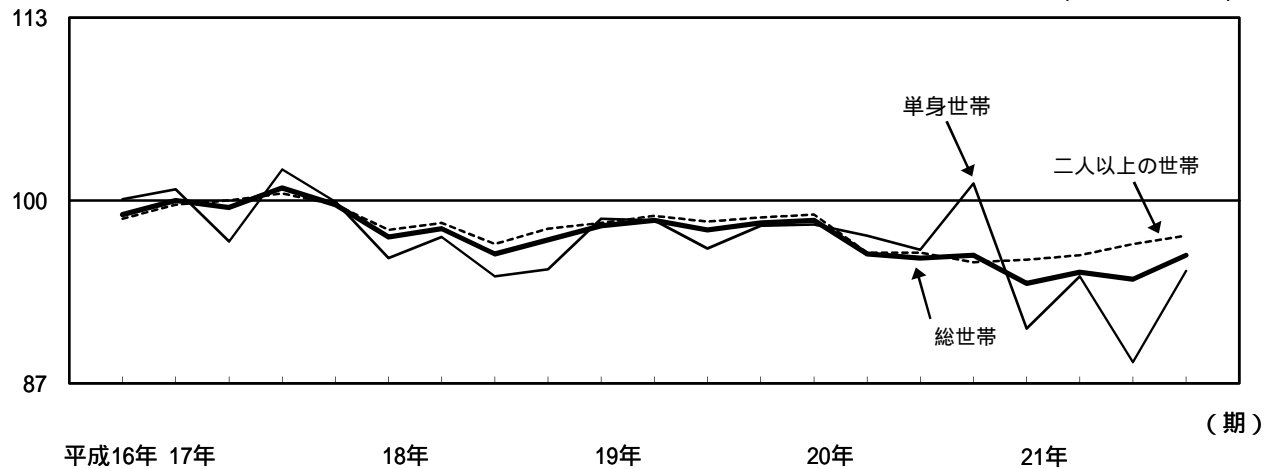


消費支出(除く住居等)	平成18年	19年				20年				21年			
総世帯	-2.3	0.9	1.5	1.5	0.8	1.3	-1.7	-1.5	-1.9	-3.8	-1.1	-1.6	0.0
二人以上の世帯	-1.7	0.9	1.6	1.5	0.9	2.2	-2.2	-1.8	-2.7	-3.4	-0.3	0.6	1.6
単身世帯	-4.3	1.3	1.1	2.1	0.5	-2.9	1.2	0.8	4.2	-2.3	-1.2	-7.9	-4.8

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移

（平成17年 = 100）

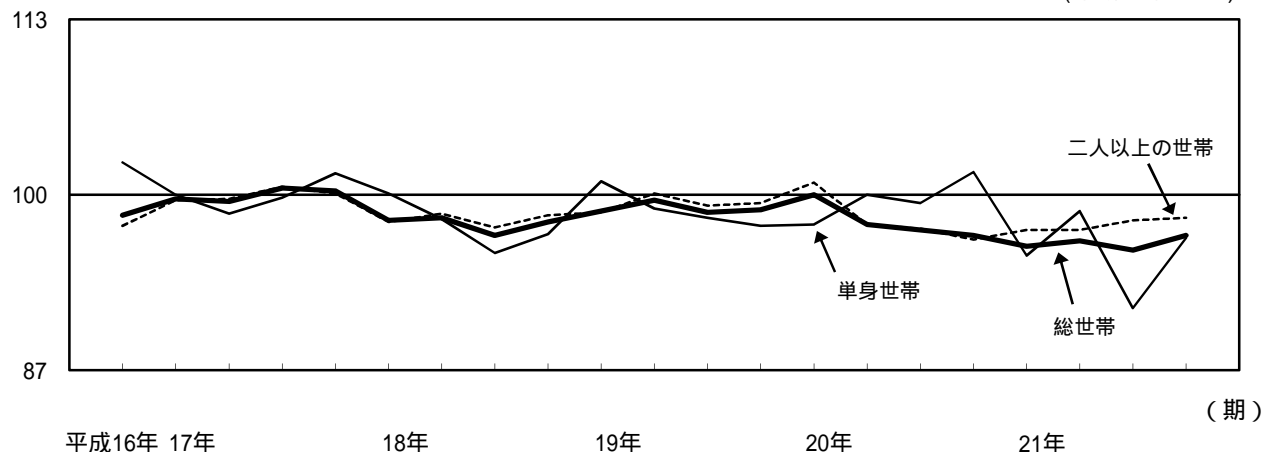


消費支出	平成18年	19年				20年				21年			
総世帯	97.2	98.2	98.6	97.9	98.4	98.6	96.2	95.9	96.1	94.1	94.9	94.4	96.1
対前期変化率(%)	1.0	1.0	0.4	-0.7	0.5	0.2	-2.4	-0.3	0.2	-2.1	0.9	-0.5	1.8
二人以上の世帯	98.0	98.4	98.9	98.5	98.8	99.0	96.3	96.3	95.6	95.8	96.1	96.9	97.5
対前期変化率(%)	1.1	0.4	0.5	-0.4	0.3	0.2	-2.7	0.0	-0.7	0.2	0.3	0.8	0.6
単身世帯	95.1	98.7	98.6	96.6	98.2	98.3	97.5	96.5	101.2	90.9	94.6	88.5	95.0
対前期変化率(%)	0.5	3.8	-0.1	-2.0	1.7	0.1	-0.8	-1.0	4.9	-10.2	4.1	-6.4	7.3

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

図4 消費支出（除く住居等）（季節調整済実質指数）の推移

（平成17年 = 100）



消費支出(除く住居等)	平成18年	19年				20年				21年			
総世帯	98.0	98.8	99.6	98.7	98.9	100.0	97.8	97.4	97.0	96.2	96.6	95.9	97.0
対前期変化率(%)	1.0	0.8	0.8	-0.9	0.2	1.1	-2.2	-0.4	-0.4	-0.8	0.4	-0.7	1.1
二人以上の世帯	98.5	98.7	100.1	99.2	99.4	100.9	97.8	97.5	96.7	97.4	97.4	98.1	98.3
対前期変化率(%)	0.9	0.2	1.4	-0.9	0.2	1.5	-3.1	-0.3	-0.8	0.7	0.0	0.7	0.2
単身世帯	97.1	101.0	99.0	98.3	97.7	97.8	100.0	99.4	101.7	95.5	98.8	91.6	96.8
対前期変化率(%)	1.5	4.0	-2.0	-0.7	-0.6	0.1	2.2	-0.6	2.3	-6.1	3.5	-7.3	5.7

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

総世帯（「二人以上の世帯」と「単身世帯」を合わせた世帯）

1 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成21年10～12月期 - 総世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減 率 へ の 寄 与 度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	264,272	-2.3	0.0	0.0		
食 料	62,953	-3.0	-0.8	-0.20	<減 少> 外食,果物など	9期連続の実質減少
住 居	18,895	-9.6	-9.2	-0.71	<減 少> 設備修繕・維持,家賃地代	2期連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	16,912	-5.5	1.6	0.10	<増 加> 他の光熱,上下水道料	3期連続の実質増加
家具・家事用品	9,332	3.0	7.6	0.25	<増 加> 家庭用耐久財,寝具類など	4期連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	12,069	-4.4	-2.8	-0.14	<減 少> 洋服,被服関連サービスなど	4期連続の実質減少
保 健 医 療	11,721	5.5	5.8	0.24	<増 加> 保健医療サービス,医薬品	3期連続の実質増加
交 通 ・ 通 信	34,488	-0.2	1.8	0.24	<増 加> 自動車等関係費,通信	2期連続の実質増加
教 育	8,748	0.9	0.1	0.00		
教 養 娛 楽	29,553	-0.5	2.9	0.32	<増 加> 教養娯楽用耐久財	6期連続の実質増加
その他の消費支出	59,601	-2.3	(0.0)	(0.00)	<減 少> こづかい,仕送り金など	7期連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「教育」については、詳細な収支項目別の集計を行っていない。

3 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

<増加項目>

実質寄与度

教養娯楽用耐久財	[0.85]	テレビ, パーソナルコンピュータ
自動車等関係費	[0.37]	自動車購入, 自動車等関連用品
諸雑費	[0.24]	非貯蓄型保険料, 婚礼関係費
家庭用耐久財	[0.20]	電気冷蔵庫, 電気洗濯機
通信	[0.14]	移動電話通信料, 運送料
保健医療サービス	[0.13]	他の入院料*, 医科診療代

<減少項目>

設備修繕・維持	[-0.41]	設備器具, 給排水関係工事費
外食	[-0.33]	飲酒代, 和食
家賃地代	[-0.30]	民営家賃, 給与住宅家賃
交通	[-0.28]	鉄道運賃, 有料道路料
洋服	[-0.12]	背広服, 婦人用スラックス
教養娯楽サービス	[-0.12]	国内パック旅行費, スポーツ施設使用料

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

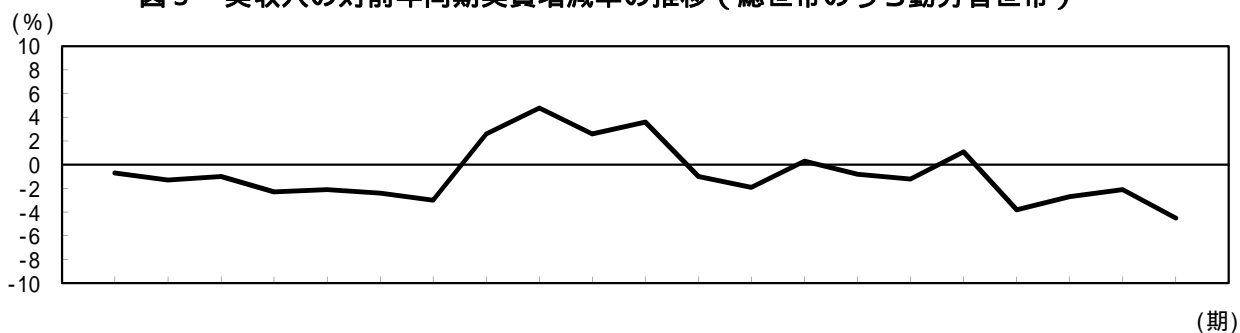
* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

2 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成21年10～12月期 - 総世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減 率への寄与 度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	539,984	-6.7	-4.5	-4.5	4期連続の実質減少
世 帯 主 収 入	454,329	-6.9	-4.7	-4.00	4期連続の実質減少
定 期 収 入	328,767	-4.2	-1.9	-1.15	4期連続の実質減少
臨 時 収 入・賞 与	125,562	-13.4	-11.4	-2.85	4期連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	45,488	-3.7	-1.4	-0.12	2期連続の実質減少
う ち 女 性	45,147	-3.5	-1.2	-0.10	2期連続の実質減少
他 の 世 帯 員 収 入	6,993	-15.4	-13.4	-0.19	4期連続の実質減少
非 消 費 支 出	86,254	-7.2	-	-	4期連続の減少
可 処 分 所 得	453,730	-6.6	-4.4	-	4期連続の実質減少
消 費 支 出	288,085	-3.8	-1.5	-	6期連続の実質減少
平 均 消 費 性 向(%)	63.5	(前年同期) 61.6	(ポイント差) 1.9		

図5 実収入の対前年同期実質増減率の推移（総世帯のうち勤労者世帯）



	平成16年 17年				18年				19年				20年				21年			
	平成18年		19年																	
実 収 入	4.8	2.6	3.6	-1.0	-1.9	0.3	-0.8	-1.2	1.1	-3.8	-2.7	-2.1	-4.5							

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

二人以上の世帯

1 消費支出とその内訳

表3 消費支出の内訳（平成21年10～12月期 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	303,472	-0.3	2.0	2.0		2期連続の実質増加
食 料	72,689	-2.0	0.2	0.06	<増 加> 調理食品, 飲料など	9期ぶりの実質増加
住 居	18,248	-4.2	-3.8	-0.24	<減 少> 設備修繕・維持	2期連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	19,875	-6.3	0.8	0.05	<増 加> 他の光熱など	3期連続の実質増加
家具・家事用品	11,076	1.8	6.4	0.23	<増 加> 家庭用耐久財, 家事用消耗品など	3期連続の実質増加
被服及び履物	13,510	-1.0	0.6	0.03	<増 加> シャツ・セーター類, 他の被服など	5期ぶりの実質増加
保健医療	14,070	8.4	8.7	0.37	<増 加> 保健医療サービス, 医薬品など	3期連続の実質増加
交通・通信	39,630	2.8	4.9	0.63	<増 加> 自動車等関係費, 通信	2期連続の実質増加
教 育	12,428	2.1	1.3	0.05	<増 加> 補習教育	3期ぶりの実質増加
教養娯楽	32,589	1.0	4.4	0.47	<増 加> 教養娯楽用耐久財	2期連続の実質増加
その他の消費支出	69,357	-0.3	(2.0)	(0.48)	<減 少> こづかい, 交際費	7期連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

教養娯楽用耐久財	[0.79]	テレビ, パーソナルコンピュータ
自動車等関係費	[0.73]	自動車購入, 自動車等関連用品
諸雑費	[0.52]	非貯蓄型保険料, 婚礼関係費
保健医療サービス	[0.21]	他の入院料*, 歯科診療代
家庭用耐久財	[0.19]	電気冷蔵庫, エアコンディショナ
通信	[0.11]	移動電話通信料

< 減少項目 >

設備修繕・維持	[-0.33]	設備器具, 修繕材料
交通	[-0.22]	鉄道運賃, 有料道路料
外食	[-0.11]	飲酒代

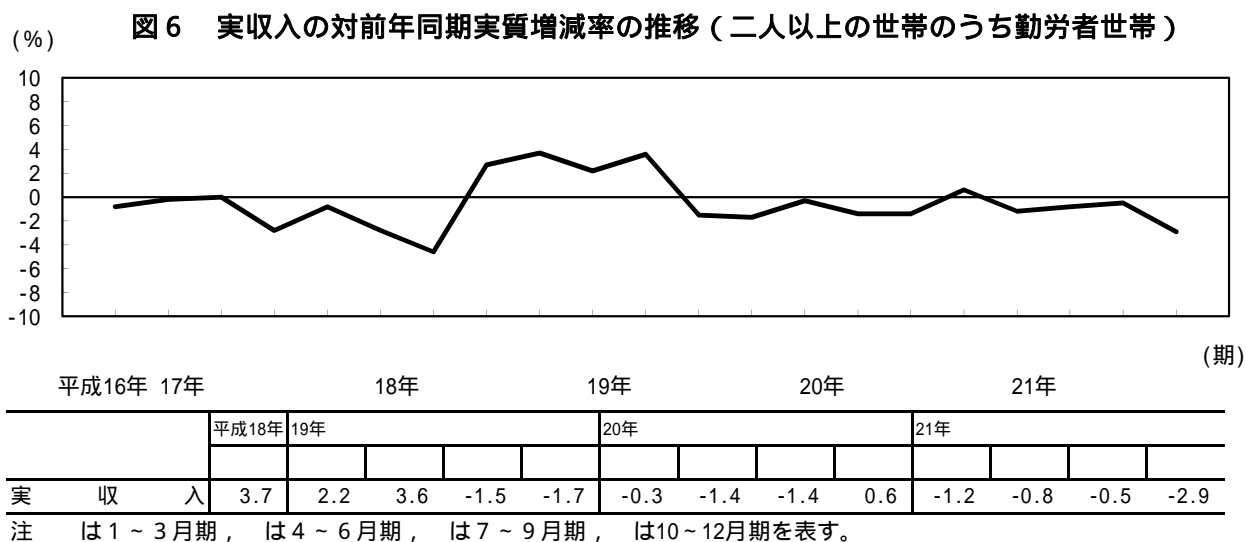
注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

2 勤労者世帯の収支

表4 収支の内訳（平成21年10～12月期 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	598,269	-5.1	-2.9	-2.9	4期連続の実質減少
世 帯 主 収 入	487,144	-5.1	-2.9	-2.34	2期ぶりの実質減少
定 期 収 入	353,180	-3.0	-0.7	-0.40	2期ぶりの実質減少
臨 時 収 入・賞 与	133,964	-10.3	-8.2	-1.94	3期連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	62,412	-2.4	-0.1	-0.01	2期連続の実質減少
う ち 女 性	61,944	-2.2	0.1	0.02	2期ぶりの実質増加
他 の 世 帯 員 収 入	9,595	-14.3	-12.3	-0.22	4期連続の実質減少
非 消 費 支 出	94,873	-4.1	-	-	2期ぶりの減少
可 処 分 所 得	503,396	-5.3	-3.1	-	4期連続の実質減少
消 費 支 出	323,072	-2.0	0.3	-	3期連続の実質増加
平均消費性向(%)	64.2	(前年同期) 62.1	(ポイント差) 2.1		



． 単身世帯

消費支出とその内訳

表5 消費支出の内訳（平成21年10～12月期 - 単身世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減 率 へ の 寄 与 度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	171,079	-8.2	-6.0	-6.0		4期連続の実質減少
食 料	39,807	-5.5	-3.4	-0.76	<減 少> 外食, 果物	4期連続の実質減少
住 居	20,434	-19.8	-19.5	-2.66	<減 少> 家賃地代, 設備修繕・維持	4期連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	9,868	1.2	8.8	0.46	<増 加> 他の光熱, 上下水道料など	3期連続の実質増加
家具・家事用品	5,187	13.6	18.7	0.46	<増 加> 家庭用耐久財, 寝具類など	2期ぶりの実質増加
被服及び履物	8,642	-14.6	-13.2	-0.72	<減 少> 洋服, 履物類など	2期連続の実質減少
保健医療	6,136	-5.3	-5.0	-0.17	<減 少> 保健医療用品・器具, 保健医療サービス	2期連続の実質減少
交通・通信	22,264	-9.8	-8.0	-1.05	<減 少> 自動車等関係費, 交通	5期連続の実質減少
教 育	0	-	-	-		
教養娯楽	22,335	-4.3	-1.0	-0.13	<減 少> 教養娯楽サービス, 書籍・他の印刷物など	2期連続の実質減少
その他の消費支出	36,406	-8.7	(-6.6)	(-1.40)	<減 少> 仕送り金, 諸雑費など	4期連続の減少

- 注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。
 2 「教育」については、詳細な収支項目別の集計を行っていない。また、消費支出全体に占める割合が小さいことから、増減率については掲載していない。
 3 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

家賃地代	[-1.97]	民営家賃, 給与住宅家賃
外食	[-1.24]	飲酒代, 和食
自動車等関係費	[-0.92]	自動車購入, 自動車等部品
諸雑費	[-0.74]	かばん類, 信仰・祭祀費
設備修繕・維持	[-0.69]	給排水関係工事費, 外壁・塀等工事費
洋服	[-0.60]	背広服, 男子用コート
交通	[-0.51]	鉄道運賃, タクシー代
教養娯楽サービス	[-0.49]	外国パック旅行費, 宿泊料
交際費	[-0.38]	つきあい費
書籍・他の印刷物	[-0.30]	書籍, 新聞

< 増加項目 >

教養娯楽用耐久財	[1.08]	テレビ, パーソナルコンピュータ
通信	[0.36]	移動電話通信料, 郵便料
家庭用耐久財	[0.28]	電気冷蔵庫, 電気洗濯機

- 注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。
 2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

< 参考 >

図7 消費支出の対前年同期実質増減率に対する費目別寄与度（平成21年10～12月期 - 総世帯）

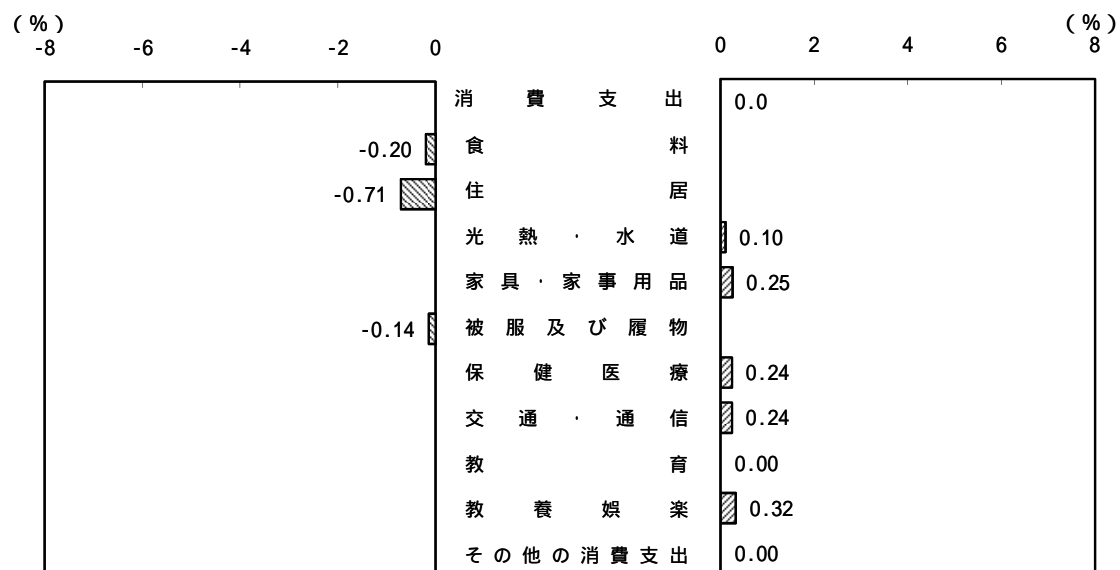


図8 消費支出の対前年同期実質増減率に対する費目別寄与度（平成21年10～12月期 - 二人以上の世帯）

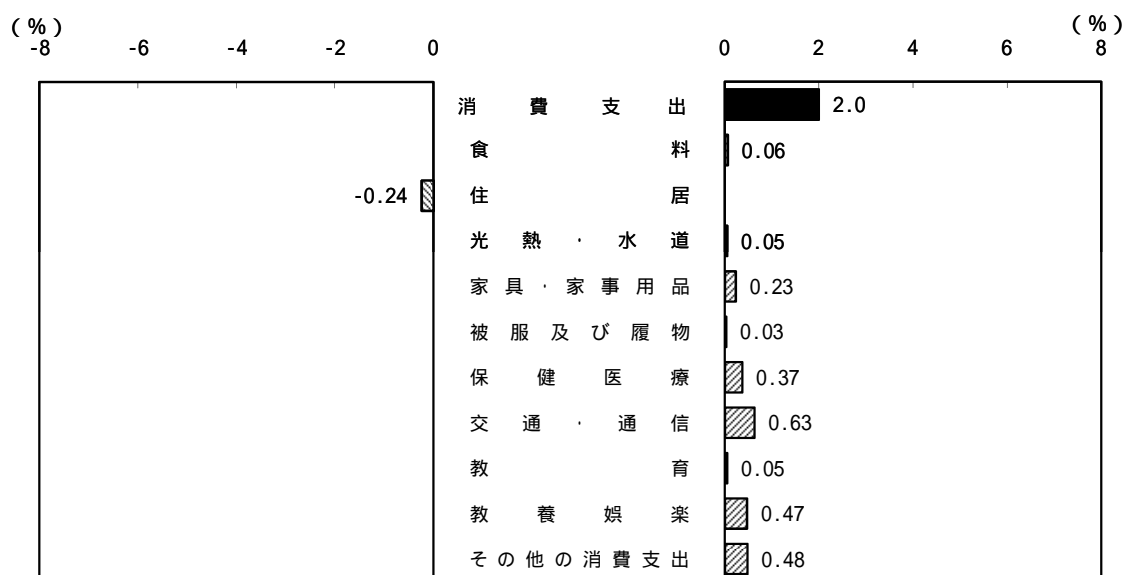
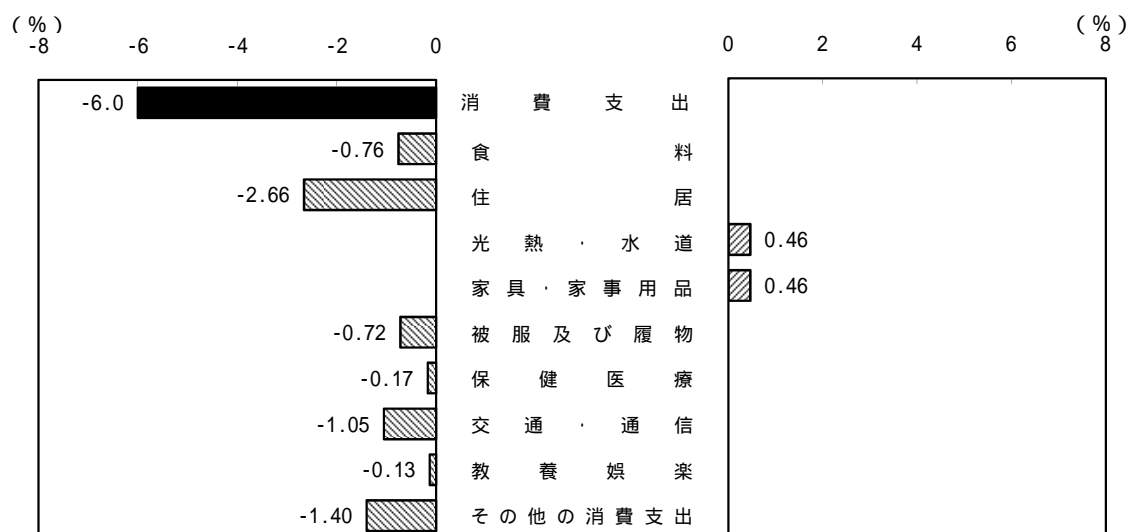


図9 消費支出の対前年同期実質増減率に対する費目別寄与度（平成21年10～12月期 - 単身世帯）



注 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。